



## 2012 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA 作品募集の開始 (10月31日締切)

ー福岡で、アジアから世界へ向けた知の発信とデジタルアート&デザインの普及啓発ー

### 概要

アジアデジタルアート大賞展は、アジアグローバルな視点で福岡を拠点に開催される先導的なメディアアートの国際的なコンペティションです。今年で12年目となる本展は、九州大学が中心となり、古来よりアジアに向けて開かれてきた福岡の地から、世界へ向けて先導的なクリエイターのネットワークの形成や優れたアーティストの発掘をめざして実施しています。大賞のほか、文部科学大臣賞、総務大臣特別賞、経済産業大臣賞が選出される権威あるコンペティションです。受賞作品は、来年2月28日より福岡アジア美術館等にて展示されます。アジアの感性に根差した論理的な思考を背景に、芸術的感性を生かした多数の作品の応募を期待しています。

### ■内容

毎年、メディアテクノロジーを背景とした動画、静止画、インタラクティブアート、エンターテインメントなどの作品が、日本全国、またアジア諸国を中心に、千点近く応募され、世界レベルのクリエイターを輩出しています。この事業を通して、産学官が一体となり、コンテンツ教育の研究、ゲーム、映像など地元産業振興、アジアのクリエイター連携などによって、北部九州が目指すコンテンツ文化・産業拠点の基盤形成に寄与することが期待されます。

本展は、九州大学感性融合デザインセンターが事務局となって企画・運営を行います。意欲あふれるアジアの感性を生かしたユニークなデジタルアート作品の応募をお待ちしています。

●**作品提出締切** 平成24年10月31日(水) 消印有効(日本時間)

●**応募情報** 平成23年11月1日～平成24年10月31日までに制作または発表した作品。

※詳しくは、Webサイト (<http://www.adaa.jp/>) をご確認ください。出品料は無料です。

### ●賞の体系

**カテゴリーA** (優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナル・クリエイターを目指す方々を対象としたカテゴリー)

対象部門：静止画部門/動画部門/インタラクティブアート部門/エンターテインメント(産業応用)

各部門から**アジアデジタルアート大賞**一点が選抜されます。また、各部門大賞には**福岡県知事賞**、**文部科学大臣賞**、**総務大臣特別賞**、**経済産業大臣賞**が付与される予定です。

**カテゴリーB** (デジタルアートに興味のある方、スキルアップを図りたい方々を対象としたカテゴリー)

対象部門：静止画部門/動画部門

大賞(1点) 賞状、副賞/優秀賞(4点) 賞状、副賞 他

### ●主催

＜アジアデジタルアート大賞展実行委員会＞

九州大学/福岡県/福岡市/北九州市/(株)西日本新聞社/ラブエフエム国際放送(株)/シーイーシークロスメディア(株)/(株)サイバーコネクトツー/(株)NHKプラネット他

(順不同、申請中も含む)

●**実施・事務局** 九州大学感性融合デザインセンター

#### 【お問い合わせ】

2012アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局

(九州大学感性融合デザインセンター内)

TEL&FAX: 092-553-4577